

氏名 青木 崇(AOKI TAKASHI)

所属 総合経営学部経営学科

職種 准教授

生年月日

[履 歴]

[学 歴]

2002年3月 東洋大学経営学部経営学科卒業

2004年3月 東洋大学大学院経営学研究科経営学専攻博士前期課程修了

2008年3月 東洋大学大学院経営学研究科経営学専攻博士後期課程修了

[学 位]

2008年3月 博士（経営学）東洋大学

[職 歴]

2008年8月～2011年3月 産業能率大学通信教育課程添削指導員

2009年4月～2010年3月 東洋大学経営学部非常勤講師

2009年4月～2015年3月 東京国際大学商学部非常勤講師

2009年4月～2011年3月 産業能率大学情報マネジメント学部兼任教員

2009年4月～2011年3月 自由が丘産能短期大学通信教育課程兼任教員

2010年4月～2011年3月 高松大学経営学部講師

2011年4月～2016年3月 愛知淑徳大学キャリアセンター助教

2016年4月～2019年3月 兵庫県立大学総合教育機構特任助教

2019年4月～2024年3月 大阪国際大学経営経済学部准教授

2023年4月～2024年3月 桃山学院大学経営学部非常勤講師

2024年4月 青森大学総合経営学部准教授（現在に至る）

[受 賞]

2005年6月 日本経営管理協会 2004年度経営管理黒澤賞論文 佳作

2006年6月 日本経営管理協会 2005年度経営管理黒澤賞論文 佳作

2010年6月 日本経営管理協会 2009年度経営管理黒澤賞論文 奨励作

[所属学会]

日本マネジメント学会、経営行動研究学会、日本経営学会、日本経営倫理学会、国際総合研究学会、経営哲学学会

[教育活動]

[担当科目]

総合経営学部：経営学総論、経営学総論Ⅰ、経営学総論Ⅱ、経営管理論、経営戦略論Ⅰ、経営学演習Ⅰ、経営学演習Ⅱ、専門演習（3年）、専門演習（4年）

[卒業研究指導]

[ゼミ指導]

2年ゼミは20名

3年ゼミは11名

4年ゼミは15名

[教育指導に関する特記事項]

1. 2年ゼミではレポートの書き方について学修する。
2. 3年ゼミではCSR構想インターゼミナール（後援：日本経営倫理学会）に参加するためにグループワークを行っている。
3. 4年ゼミでは就職活動のサポートと卒業論文の作成、発表について学修する。

[研究活動]

[研究テーマ]

- (1) コーポレート・ガバナンスにおける女性役員の現状と課題
- (2) 組織におけるウェルビーイングと従業員のエンゲージメントに関する研究
- (3) 長寿企業から見た組織の継続性とパーパスについて

[著書、論文、総説]

著書

1. 『企業経営のフロンティア』共著 2004年3月 学文社
2. 『MOTと21世紀の経営課題』共著 2005年3月 学文社
3. 『価値創造経営のコーポレート・ガバナンス』単著 2016年3月 税務経理協会
4. 『新企業統治論』共著 2021年4月 税務経理協会
5. 『SDGsの経営・事業戦略への導入と研究開発テーマの発掘、進め方』共著 2022年1月 技術情報協会

学術論文

1. 「日米企業のコーポレート・ガバナンスと経営者問題」単著 2004年3月 東洋大学大学院、『東洋大学大学院紀要』第40集、393～406頁
2. 「EUにおける企業経営の特質とコーポレート・ガバナンスの諸問題」（査読論文）単著 2005年2月 東洋大学現代社会総合研究所、『現代社会研究』第2号、51～58頁
3. 「現代の経営者問題をめぐるコーポレート・ガバナンス論とその関連学問分野」単著 2005年3月 東洋大学大学院、『東洋大学大学院紀要』第41集、187～214頁
4. 「日本企業におけるコンプライアンス経営の実践と経営者の課題—日本監査役協会の社長アンケートを中心として—」（査読論文）単著 2006年3月 東洋大学現代社会総合研究所、『現代社会研究』第3号、51～58頁
5. 「企業経営におけるCSRの実践とその課題—松下電器産業とリコーの企業実践を中心として—」単著 2006年3月 東洋大学大学院、『東洋大学大学院紀要』第42集、

255～281 頁

6. 「コーポレート・ガバナンスと CSR の新潮流—企業の持続可能な経営を目指して—」(査読論文) 単著 2006 年 5 月 日本経営管理協会、『経営管理』第 538 号、12～21 頁
7. 「CSR に関する企業行動指針と CSR への取り組み—企業独自の CSR 指針策定と企業実践への課題—」(査読論文) 単著 2006 年 7 月 経営行動研究学会、『経営行動研究年報』第 15 号、57～62 頁
8. 「企業の社会的責任と経営者の課題」単著 2006 年 9 月 日本経営学会、『経営学論集』第 76 集、272～273 頁
9. 「現代企業における CSR 経営の実践と今後の課題—リコーグループの事例を中心として—」(査読論文) 単著 2006 年 11 月 日本経営管理協会、『経営管理』第 541 号、14～22 頁
10. 「企業独自の CSR に関する行動指針と CSR 実践—NEC と富士通の事例を中心として—」(査読論文) 単著 2007 年 2 月 東洋大学現代社会総合研究所、『現代社会研究』第 4 号、75～84 頁
11. 「国際機関の CSR に関する企業行動指針」(査読論文) 単著 2007 年 3 月 法政大学イノベーション・マネジメント研究センター、『イノベーション・マネジメント』No. 4、105～124 頁
12. 「経営者哲学と企業の社会的責任—日立製作所と東芝の企業実践を中心として—」単著 2007 年 3 月 東洋大学大学院、『東洋大学大学院紀要』第 43 集、225～246 頁
13. 『価値創造経営のコーポレート・ガバナンスに関する研究』(博士論文) 単著 2007 年 11 月 東洋大学、博士論文、甲(営)第 11 号、1～202 頁
14. 「現代企業の価値創造経営」(査読論文) 単著 2008 年 2 月 東洋大学現代社会総合研究所、『現代社会研究』第 5 号、81～88 頁
15. 「価値創造経営におけるコーポレート・ガバナンスと経営者の戦略的意思決定」単著 2008 年 3 月 東洋大学大学院、『東洋大学大学院紀要』第 44 集、167～195 頁
16. 「価値創造経営のコーポレート・ガバナンス」(査読論文) 単著 2008 年 7 月 経営行動研究学会、『経営行動研究年報』第 17 号、128～133 頁
17. 「日本企業の不祥事と企業の社会的責任」(査読論文) 単著 2009 年 3 月 日本経営倫理学会、『日本経営倫理学会誌』第 16 号、43～52 頁
18. 「日本企業の経営理念と社会的責任活動」(査読論文) 単著 2009 年 3 月 神奈川大学国際経営研究所、『マネジメント・ジャーナル』創刊号、129～140 頁
19. 「価値創造経営のコーポレート・ガバナンス研究の課題」単著 2009 年 3 月 東洋大学大学院、『東洋大学大学院紀要』第 45 集、187～207 頁
20. 「企業不祥事のメカニズムと現代経営者の役割」(査読論文) 単著 2010 年 3 月 日本経営倫理学会、『日本経営倫理学会誌』第 17 号、45～57 頁
21. 「企業不祥事発生メカニズムと倫理的価値判断」(査読論文) 単著 2010 年 3

月 東洋大学現代社会総合研究所、『現代社会研究』第7号、153～160頁

22. 「企業変革を導く組織間学習の形成とコーポレート・ガバナンスとの共進化—価値創造経営との関連で—」単著 2010年3月 東京国際大学、『東京国際大学論叢』第81号、77～92頁

23. 「企業不祥事の事後的対応をめぐる経営者の意思決定—倫理的価値判断と経営力—」単著 2011年2月 高松大学、『高松大学研究紀要』第54・55合併号、9～28頁

24. 「新たな企業の社会的責任と現代経営者の課題—持続可能な発展と企業価値—」単著 2011年2月 高松大学、『高松大学研究紀要』第54・55合併号、29～45頁

25. 「日本企業の不祥事と倫理的経営者の育成条件—倫理的価値判断における経営者のリーダーシップ—」(査読論文)単著 2011年5月 日本経営管理協会、『経営管理』第568号、16～24頁

26. 「企業不祥事をめぐる諸問題とコーポレート・ガバナンスの必要性—経営者自己統治に向けた課題—」単著 2013年3月 愛知淑徳大学、『愛知淑徳大学論集ビジネス学部・ビジネス研究科篇』第9号、1～14頁

27. 「キャリア教育におけるインターンシップの意義とその課題—愛知淑徳大学の事例を中心として—」単著 2013年7月 愛知淑徳大学、『愛知淑徳大学アクティブラーニング』第6号、1～19頁

28. 「国際機関における企業行動指針の形成と展開—CSR 企業行動指針の策定を中心として—」(依頼論文)単著 2013年11月 労働政策研究・研修機構、『日本労働研究雑誌』第640号、76～89頁

29. 「製薬会社の社会的責任の実態とその課題—統合報告を中心として—」単著 2014年3月 愛知淑徳大学、『愛知淑徳大学論集ビジネス学部・ビジネス研究科篇』第10号、1～18頁

30. 「武田薬品工業の社会的責任の実践とその課題—統合報告から見た持続可能な発展と企業価値を中心として—」単著 2014年3月 東洋大学現代社会総合研究所、『現代社会研究』第11号、95～104頁

31. 「キャリア教育におけるインターンシップの教育効果と推進に向けた今後の課題」単著 2014年7月 愛知淑徳大学、『愛知淑徳大学アクティブラーニング』第7号、1～11頁

32. 「新たな企業の社会的責任と経営者の課題」単著 2014年9月 日本経営学会、『経営学論集』第84集、1～12頁

33. 「統合報告から見た企業の社会的責任と企業価値—武田薬品工業の事例を中心として—」単著 2015年3月 愛知淑徳大学、『愛知淑徳大学論集ビジネス学部・ビジネス研究科篇』第11号、1～13頁

34. 「製薬会社の統合報告書における企業の社会的責任と企業価値に関する一考察」単著 2015年3月 愛知淑徳大学、『愛知淑徳大学論集人間情報学部篇』第5号、35～

41 頁

35. 「キャリア教育におけるインターンシップ研修前後の自己効力感に関する一考察—愛知淑徳大学のインターンシップ研修生へのアンケート結果を中心として—」 単著 2015 年 7 月 愛知淑徳大学、『愛知淑徳大学アクティブラーニング』第 8 号、1～14 頁

36. 「統合報告書から見た武田薬品工業の社会的責任活動の開示方法とその課題」(査読論文) 単著 2015 年 9 月 経営行動研究学会、『経営行動研究年報』第 24 号、93～99 頁

37. 「統合報告書における企業の社会的責任活動の開示方法に関する一考察」(査読論文) 単著 2016 年 1 月 日本経営倫理学会、『日本経営倫理学会誌』第 23 号、85～96 頁

38. 「日本の長寿企業から見た経営理念と社会的責任に関する一考察」 単著 2016 年 3 月 愛知淑徳大学、『愛知淑徳大学論集人間情報学部篇』第 6 号、51～61 頁

39. 「日本企業における社会的責任活動と経営者の経営哲学」(査読論文) 単著 2016 年 7 月 経営行動研究学会、『経営行動研究年報』第 25 号、73～77 頁

40. 「近江商人の流れを汲む伊藤忠商事の企業理念と企業の社会的責任活動」 単著 2016 年 12 月 兵庫県立大学、『商大論集』第 68 巻、第 2 号、71～84 頁

41. 「三方よしの理念に基づく伊藤忠商事の社会的責任活動とグローバル人材戦略」 単著 2017 年 2 月 兵庫県立大学、『商大論集』第 68 巻、第 3 号、159～172 頁

42. 「近江商人の経営哲学から見た企業の社会的責任活動と経営行動に関する一考察—伊藤忠商事の事例を中心として—」 単著 2017 年 3 月 東洋大学現代社会総合研究所、『現代社会研究』第 14 号、65～74 頁

43. 「企業価値の向上を目指す日本企業の情報開示のあり方と ESG 活動—花王とピジョンの事例—」 単著 2017 年 12 月 兵庫県立大学、『商大論集』第 69 巻、第 1・2 号、1～14 頁

44. 「価値創造経営を目指すコーポレート・ガバナンスと企業変革を導く組織間学習の形成」 単著 2018 年 3 月 兵庫県立大学、『商大論集』第 69 巻、第 3 号、101～121 頁

45. 「日本のコーポレート・ガバナンス改革と経営者の自己統治」 単著 2018 年 3 月 東洋大学現代社会総合研究所、『現代社会研究』第 15 号、85～93 頁

46. 「企業の組織学習における経営理念の浸透とその実践課題—知識コミュニティの形成と対話—」 単著 2018 年 4 月 経営哲学学会、『経営哲学論集』第 34 集、32～37 頁

47. 「企業の価値創造経営を支えるコーポレート・ガバナンス改革の実践と課題」(査読論文) 単著 2018 年 8 月 国際総合研究学会、『国際総合研究学会論集』第 14 号、17～25 頁

48. 「Japanese Corporate Governance Reforms and Top Manager's Self-governance」 単著 2019 年 2 月 兵庫県立大学、『商大論集』第 70 巻、第 2・3 号、137～146 頁

49. 「企業価値経営に向けた日本企業の SDGs への取り組みと今後の課題—CSR、ESG との関連で—」単著 2019 年 2 月 兵庫県立大学、『商大論集』第 70 巻、第 2・3 号、147～162 頁
50. 「令和元年に思うコーポレート・ガバナンス」(依頼論文) 単著 2019 年 5 月 商事法務、『資料版商事法務』No. 422、258～258 頁
51. 「SDGs と価値創造経営における企業実践に関する一考察」(査読論文) 単著 2019 年 8 月 国際総合研究学会、『国際総合研究学会論集』第 15 号、18～26 頁
52. 「A Study on Corporate Practice in SDGs and Value Creation Management」単著 2019 年 10 月 大阪国際大学、『国際研究論叢』第 33 巻、第 1 号、21～36 頁
53. 「企業における改訂コーポレートガバナンス・コードの適用状況と課題—コーポレート・ガバナンス改革との関連で—」単著 2020 年 3 月 東洋大学現代社会総合研究所、『現代社会研究』第 17 号、103～112 頁
54. 「事業成長の機会に向けた日本企業の SDGs 達成の経営実践—長期ビジョン設計と市場の獲得—」単著 2020 年 3 月 大阪国際大学、『国際研究論叢』第 33 巻、第 3 号、21～31 頁
55. 「企業価値創造を目指す日本企業の SDGs 実践とダイバーシティ経営の課題」(査読論文) 単著 2020 年 3 月 日本経営倫理学会、『日本経営倫理学会誌』第 27 号、307～320 頁
56. 「Application Status and Issues of the Revised Corporate Governance Code: in connection with corporate governance reforms」単著 2021 年 3 月 大阪国際大学、『国際研究論叢』第 34 巻、第 3 号、23～36 頁
57. 「企業統治の問題提起と企業概念の特質」(依頼論文) 単著 2021 年 5 月 日本政策金融公庫、『調査月報』、5 月号、42～45 頁
58. 「日本における近年の企業統治改革の特徴と課題」(依頼論文) 単著 2021 年 6 月 日本政策金融公庫、『調査月報』、6 月号、42～45 頁
59. 「SDGs Management of Japanese Companies for Business Growth: Long-term vision and market acquisition」単著 2022 年 1 月 大阪国際大学、『国際研究論叢』第 35 巻、第 2 号、67～79 頁
60. 「日本企業の SDGs 経営における戦略的事業の特徴と課題」単著 2022 年 3 月 東洋大学現代社会総合研究所、『現代社会研究』第 19 号、19～27 頁
61. 「Problems Caused by Toshiba's Corporate Governance and Their Influence」単著 2022 年 3 月 大阪国際大学、『国際研究論叢』第 35 巻、第 3 号、53～62 頁
62. 「東芝のコーポレート・ガバナンスに起因する問題点とその影響力」(査読論文) 単著 2022 年 10 月 経営行動研究学会、『経営行動研究年報』第 31 号、50～54 頁
63. 「中小企業の SDGs 経営の考え方とその実践方法—経営理念に基づく CSR 活動—」(依頼論文) 単著 2022 年 12 月 商工総合研究所、『商工金融』12 月号、4～23 頁

64. 「SDGs Practice and Diversity Management Issues for Japanese Companies Aiming to Create Corporate Value」単著 2023年1月 大阪国際大学、『国際研究論叢』第36巻、第2号、105～115頁

65. 「日本企業における働き方改革の働きがいとエンプロイ・エンゲイジメント」(査読論文)単著 2023年3月 東洋大学現代社会総合研究所、『現代社会研究』第20号、135～144頁

66. 「Job Satisfaction and Employee Engagement of Work Style Reform in Japanese Companies」単著 2023年10月 大阪国際大学、『国際研究論叢』第37巻、第1号、61～71頁

67. 「日本のプライム市場上場企業における女性役員の現状とダイバーシティの課題」単著 2024年3月 大阪国際大学、『国際研究論叢』第37巻、第3号、87～100頁

[学会発表]

1. 「企業の社会的責任と経営者の課題」単独 2005年9月9日 日本経営学会第79回大会、九州大学
2. 「CSRに関する企業行動指針と企業の実践課題」単独 2005年10月1日 経営行動研究学会第15回全国大会、愛知学院大学
3. 「現代企業におけるCSR経営の実践と今後の課題」単独 2006年6月24日 日本経営管理協会第48回全国大会、私学会館
4. 「価値創造経営における企業の社会的責任活動」単独 2007年11月24日 日本経営教育学会第56回全国研究大会、高松大学
5. 「日本企業の不祥事と企業の社会的責任」単独 2008年10月25日 日本経営倫理学会第16回研究発表大会、慶應義塾大学
6. 「価値創造経営のコーポレート・ガバナンス」単独 2008年12月14日 日本国際開発学会、桜美林大学
7. 「企業不祥事のメカニズムと現代経営者の役割」単独 2009年10月24日 日本経営倫理学会第17回研究発表大会、慶應義塾大学
8. 「企業不祥事の防止策と経営者自己統治の課題」単独 2010年11月20日 日本経営教育学会関西西部会第2回例会、大阪府立男女共同参画・青少年センター
9. 「インターンシップがその後の学生生活に与える影響について—インターンシップ研修生の報告書から—」共同 2011年9月18日 日本インターンシップ学会第12回大会、鳥取大学
10. 「企業不祥事をめぐる諸問題とコーポレート・ガバナンスの必要性—経営者自己統治に向けた課題—」単独 2012年1月28日 日本経営倫理学会中部地区研究部会、椋山女学園大学
11. 「企業不祥事と経営者の倫理的価値判断」単独 2012年6月23日 日本経営倫理学会第20回研究発表大会、明治大学

12. 「新たな企業の社会的責任と経営者の課題」単独 2013年3月16日 日本経営学会中部部会、東海学園大学
13. 「新たな企業の社会的責任と経営者の課題」単独 2013年9月5日 日本経営学会第87回大会、関西学院大学
14. 「統合報告から見た製薬会社の社会的責任とその課題」単独 2014年8月10日 経営行動研究学会第24回全国大会、日本大学
15. 「統合報告書から見た企業の社会的責任活動の開示方法とその評価課題」単独 2015年6月20日 日本経営倫理学会第23回研究発表大会、拓殖大学
16. 「経営者の理念と企業の社会的責任活動」単独 2015年6月21日 国際総合研究学会第64回研究会、桜美林大学
17. 「日本企業における社会的責任活動と経営者の経営哲学」単独 2015年8月9日 経営行動研究学会第25回全国大会、中央学院大学
18. 「日本の長寿企業から見た経営理念の実践と社会的責任活動の実態」単独 2016年3月27日 国際総合研究学会第67回研究会、桜美林大学
19. 「企業不祥事の事後的対応をめぐる経営者の意思決定」単独 2017年2月11日 日本経営倫理学会中部地区研究会、東海学園大学
20. 「三方よしの理念に基づく伊藤忠商事の社会的責任活動とグローバル人材戦略」単独 2017年3月18日 国際総合研究学会第71回研究会、山梨英和大学
21. 「近江商人の経営哲学から見た企業の社会的責任と経営行動に関する一考察」単独 2017年6月24日 日本マネジメント学会関西西部会第1回例会、大阪芸術大学
22. 「企業の組織学習における経営理念の浸透とその実践課題—知識コミュニティの形成と対話—」単独 2017年8月29日 経営哲学会第34回全国大会、熊本学園大学
23. 「日本におけるコーポレート・ガバナンス改革の現状と今後の課題」単独 2017年9月7日 経営行動研究学会第27回全国大会、創価大学
24. 「大学のキャリア教育におけるインターンシップ研修の効果、影響、背景に関する一考察—愛知淑徳大学の事例—」単独 2017年10月14日 日本マネジメント学会第76回全国研究大会、広島経済大学
25. 「企業価値の向上を目指す日本企業の情報開示のあり方とESG活動」単独 2018年3月3日 経営行動研究学会関西西部会第2回、大阪学院大学
26. 「企業価値経営に向けた日本企業のSDGsへの取り組みと課題—CSR、ESGとの関連で—」単独 2019年3月16日 国際総合研究学会第79回研究会、東洋大学
27. 「企業価値創造を目指す日本企業のSDGs実践と課題」単独 2019年6月23日 日本経営倫理学会第27回研究発表大会、東京工業大学
28. 「松下幸之助の経営理念とパナソニックのCSR、SDGs活動」単独 2019年8月25日

日 国際総合研究学会第 81 回研究会、大阪国際大学

29. 「日本企業・団体の SDGs 達成に向けた経営実践における方法と課題」単独 2019 年 11 月 30 日 日本マネジメント学会関西西部会第 2 回例会、大阪国際大学
30. 「企業における改訂コーポレートガバナンス・コードの適用状況と課題—コーポレート・ガバナンス改革との関連で—」単独 2019 年 12 月 7 日 経営哲学学会第 27 回中部部会、愛知工業大学
31. 「日本企業・団体の SDGs 達成に向けた経営実践における方法と課題」単独 2020 年 6 月 7 日 日本マネジメント学会第 81 回全国研究大会、文京学院大学
32. 「日本企業の SDGs への取り組みとダイバーシティ経営の課題」単独 2020 年 6 月 20 日 日本経営学会関西西部会第 652 回例会、オンライン例会 (Zoom を使用)
33. 「日本企業の SDGs 事業の特徴とダイバーシティの課題」単独 2021 年 9 月 4 日 日本経営学会第 95 回大会、同志社大学 (Zoom 開催)
34. 「東芝のコーポレート・ガバナンスに起因する問題点とその影響力」単独 2021 年 9 月 11 日 経営行動研究学会第 31 回全国大会、東洋大学 (Zoom 開催)
35. 「東芝のコーポレート・ガバナンスが示唆するもの」単独 2022 年 2 月 19 日 日本経営倫理学会中部地区研究会、名古屋外国語大学 (Zoom 開催)
36. 「日本企業のダイバーシティから見た組織の特徴とその課題—SDGs との関連で—」単独 2022 年 3 月 12 日 経営行動研究学会第 5 回関西西部会、神戸学院大学 (Zoom 開催)
37. 「企業の経営理念に対するパーパス経営とは何か」単独 2022 年 10 月 22 日 日本マネジメント学会経営理念研究部会、駒澤大学 (Zoom 開催)
38. 「中小企業の SDGs 経営の考え方とその実践方法」単独 2023 年 12 月 17 日 経営哲学学会第 32 回中部部会、じゅうろくプラザ (岐阜市文化産業交流センター)
39. 「プライム市場上場企業における女性役員の現状とダイバーシティの課題」単独 2024 年 3 月 3 日 経営行動研究学会第 7 回関西西部会、神戸学院大学 (Zoom 開催)

[その他の活動]

[公開講座、講演、セミナー]

高松 CIO カレッジ 高松大学 2010 年 10 月 5 日

コンプライアンス研修会 株式会社中部プラントサービス 2015 年 1 月 20 日

高大連携 (出前授業等) 大阪国際大学 2019 年 11 月 30 日

[学内各種委員]

全学教務委員会 (2024 年 4 月～)